

お知らせ

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。その中で今回示します以下の研究では、患者さんのカルテの記録を使用します。

この研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテの記録を利用することをご了解いただけない方は、下記【お問い合わせ先】までご連絡下さい。

【研究課題名】

日本産科婦人科学会婦人科腫瘍委員会 婦人科悪性腫瘍登録事業及び登録情報に基づく研究

【研究機関】 愛媛大学医学部附属病院 産婦人科

【研究責任者】 藤岡 徹 (産婦人科 准教授)

【研究代表者】 日本産科婦人科学会 理事長 藤井 知行

【研究の目的】

本邦における産婦人科領域の診療の現状（妊娠、分娩、不妊、悪性腫瘍など）を把握することで、さまざまな課題を抽出し、より良い産婦人科医療に反映することを目的として、日本産科婦人科学会（以下、学会）ではデータベース登録事業を行っています。登録参加施設より、診療記録から抽出された情報を匿名化し、誰の情報かわからないようにしたうえで、WEBにて学会に提供されています。学会でデータの統計解析を行い、その結果を日本産科婦人科学会雑誌や学会ホームページに掲載しています。登録参加施設の一覧については、学会ホームページ（http://www.jsog.or.jp/public/shisetu_number/index.html）をご覧ください。

【研究の方法】

（対象となる患者さん）2012年1月1日から当院にて初回治療を行い、臨床診断、切除標本や生検により病理診断された子宮頸癌、子宮体癌、卵巣悪性腫瘍、卵巣境界悪性腫瘍の症例。再発腫瘍、転移性腫瘍は含みません。

（利用するカルテ情報）年齢、疾患名、治療開始日、進行期分類（FIGO 分類および TNM 分類）、組織分類、局所進展、所属 リンパ節転移、遠隔転移、治

療内容と手術術式、予後

【共同研究について】

この研究は、他の病院や研究施設と共同で行っています。対象となる患者さんのデータは、匿名化した上で WEB にて学会に提供し、UMIN インターネット 医学研究コーディネーティングセンターにより症例データの収集と管理を行っています。主に学会がデータを利用します。多くの情報を解析することで、医学・医療の発展に役立つ成果が得られることが期待されます。また、学会で審査を行い、承認された臨床研究に二次利用されることがあります。その際には、二次利用先の情報は日本産科婦人科学会のホームページ (<http://www.jsog.or.jp/index.htm>) に掲載されますので、そちらをご参照ください。

【個人情報の取り扱い】

収集した試料・情報は名前、住所など患者さんを直接特定できる情報を除いて匿名化いたします。個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

【情報の管理について責任を有する者】

日本産科婦人科学会 理事長 藤井 知行
事務局 TEL: 03-5524-6900

FAX: 03-5524-6911

E-mail: nissanfu@jsog.or.jp

さらに詳しい本研究の内容をお知りになりたい場合は、【お問い合わせ先】までご連絡ください。他の患者さんの個人情報の保護、および、知的財産の保護等に支障がない範囲でお答えいたします。

【お問い合わせ先】

愛媛大学医学部附属病院産婦人科 藤岡 徹
791-0295 愛媛県東温市志津川

Tel: 089-960-5379